

検査ニュース Vol.6 No.6

ご挨拶

平素より佐賀県健康づくり財団 佐賀県健診・検査センターの業務にご協力及びご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

今回は、検査受託の中止及び検査内容の変更についてご案内いたします。

佐賀県健康づくり財団
佐賀県健診・検査センター
副理事長 枝 國 源 一 郎

●検査受託の中止 (令和4年11月30日ご依頼をもって受託中止)

試薬販売中止により、受託中止となっております。各検査項目の代替項目は、ございません。

案内書掲載頁	項目コードNo	検査項目	受託中止日
58	404	抗ストレプトキナーゼ抗体(ASK)	令和4年11月30日(水) ご依頼分をもって受託中止
	1890	麻疹ウイルス(PA)ワクチン	
87	2603	抗甲状腺サイログロブリン抗体(サイロイドテスト)	
87	2605	抗甲状腺マイクロゾーム抗体(マイクロゾームテスト)	

●検査内容の変更 (令和4年12月1日ご依頼分より)

◆アルドステロン/レニン活性比・濃度比

二次性高血圧の主な原因とされる原発性アルドステロン症(primary aldosteronism: PA)は、高血圧において約5%を占めることが報告されています。

日本内分泌学会「原発性アルドステロン症診療ガイドライン2021」において、アルドステロンの測定値はCLEIA法を用いて判定する事が推奨されております。そのため、アルドステロンの測定値をRIA相当値に換算し、アルドステロン/レニン比を算出していた対象項目は中止させていただきます。

これに伴い、基準値を変更いたします。

案内書掲載頁	項目コードNo	検査項目	変更内容	現	新
88	3046	アルドステロン/レニン活性比	基準値	200以下	100未満
	3051	アルドステロン/レニン濃度比		40以下	20未満

※陽性判定は、活性比 ≥ 200 (濃度比 ≥ 40)かつ血漿アルドステロン濃度 $\geq 60\text{pg/mL}$ です。ただし、「ARR境界域」の活性比100~200未満(濃度比20~40未満)かつ血漿アルドステロン濃度 $\geq 60\text{pg/mL}$ の場合には、暫定的に陽性とされます。

※暫定的に陽性の場合、患者ニーズと臨床所見、特にカリウム血症や副腎腫瘍の有無、年齢などを考慮して、機能確認検査実施の可否を個別に検討する、とされています。

●アレルギー検査(非特異的IgE、特異的IgEアラスタット法)の外注化について (令和4年12月25日ご依頼分より)

測定機器の老朽化のため外部委託に変更いたします。

検査方法に変更はございませんが、検査所要日数が2~4日かかります。

佐賀県健康づくり財団 佐賀県健診・検査センター (TEL 0952-37-3302)

